

比叡平里山倶楽部 第60回幹事会 議事録

2016年1月26日(火) 1時半～4時

出席 田畑、藤田、最上、影山、北原、林、更家 7名

1. イオン環境財団の来年度補助金申請の訂正は終わり3月の交付を待つのみ
国交付金の第2回支払いは2月早々になる。実施状況報告書提出の準備はしてある。
2. 田畑代表から、小学校と里山倶楽部の連絡法・関係の持ち方について、小学校を訪問し校長・教頭と話した結果の報告があった。里山倶楽部代表と教頭をそれぞれの窓口とする。小学校は3月に年間計画を立てるので、それを連絡して里山倶楽部の協力を得ることとする。
学校側は学校行事として主体的にやっていきたいし、里山倶楽部は活動をコントロールできる形で協力していく。小学校からは来年度からはミツバツツジの植樹は考えず、オオシマザクラの植樹を継続していきたいので、これについて協力していただきたいと表明された。木の学習や勉強会を希望された。
藤田代表は個人として森レンジャーに応募し学校北側の斜面を整備してきた。斜面がきついこと、伐木して明るくなったとはいえ北斜面は暗いこと、近年は鹿からのダニ被害が懸念されることから里山倶楽部管理地を子供の遊び場にして行ったほうが良いと考えている。
3. 里山倶楽部の活動範囲は比叡平であり山中町まで含めるのは力量的に不可であるとの話は1年以上にわたって話し合われてきた。そこで、当組織の名称から山中の文字は削除する。正式には来年度の総会での承認を待つ。
比叡平三丁目には3丁目環境を良くする会があり、われわれとは別の活動をしている。比叡平の自然環境を良くするという同じ目標を持った団体同士で懇談の場を持ちたいと言うのもいつも話題に出ることである。
当里山倶楽部の活動は、三丁目からは遠いということもあり三丁目からの参加も少なくなりがちである。三丁目の住民に知らせるために自治会報など以外にも掲示板の新設を考える。現行の掲示板も大きくして十分な広報が担えるようにしていく。
4. 事務局から年間活動計画カレンダーが配布され、検討した。
イオン植樹祭は秋を予定。ミツバツツジの育ち方を考えると10月初めくらいか。
国交付金による教育研修イベントは2016年度は10回。5月からほぼ月1回開催する。8月里山遊具づくりではスタードームを再設置する。
4月終わりにはミツバツツジ鑑賞会、5月にコシアブラ採集会、6月は卯ノ花茶会、11月には紅葉狩りを予定している。
年間カレンダーはホームページ、掲示板などで早期に公表する。
定例活動日を引き続き毎週月曜日午前とし、天候等で中止の場合は水曜日を予備日とする活動を続けたい。

5. 国交付金による教育研修イベントの成立条件に絡んで里山倶楽部会員の要件を議論、連絡方法を検討した

6. 当面の活動予定

月曜日定例の作業予定は、天候の加減で伸びた分変更され以下の通り。

1月27日(水) ビオトープ、池づくり

1月28日(木) 小学3年生植菌のためのほだ木取り

2月1日 青い鳥の谷に鹿除けネット張り

2月8日 竹林伐採

2月15日 青い鳥の谷入り口剪定ゴミ片付け

2月22日 青い鳥の谷上部のススキ刈り

Bエリア整備のための作業道は3月を予定する。

次回(第61回)幹事会は2月9日(火) 1時半-3時の予定